



**DH SYSTEM**  
大日本塗料株式会社

商品番号 3396

# レジライニングVSプライマー

1. 一般名 ポリウレタン樹脂プライマー  
2. 規格 社内規格  
3. 特徴  
1) コンクリートに対する浸透性に優れている。  
2) 湿潤コンクリート（表面含水率8%未満）への塗装が可能である。  
3) パテや中塗との相互密着性に優れている。  
4) 一液性で作業性に優れている。

## 4. 塗料性状

項 目		内 容				
容姿		1 液性				
荷姿		17 kg				
色相		茶褐色透明				
密度 (23℃)	塗料	1.05				
	揮発分	—				
加熱残分		37%				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	
	指蝕	60 分	30 分	10 分	5 分	
	半硬化	4 時間	2 時間	1 時間	0.5 時間	
標準膜厚		—				
引火点		S D S 参照				
発火点		S D S 参照				
爆発限界(下限~上限)		S D S 参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項 目		内 容				
下地処理		ブラスト、高圧水、ディスクサンダー処理				
調合法		—				
可使時間 (主剤 100)	5℃	10℃	20℃	30℃		
	8 時間	8 時間	6 時間	5 時間		
洗浄シンナー		レジライニング洗浄用シンナー				
塗 装 法	塗装方法	ローラー塗り（刷毛塗り）				
	希釈率	—				
	標準使用量	0.15 kg/m <sup>2</sup>				
	標準膜厚	—				
	ウェット管理膜厚	—				
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	
	最小	4 時間	3 時間	2 時間	1 時間	
	最大	7 日	7 日	5 日	3 日	

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

## 6. 施工上の注意

- (1) コンクリート表面のレイタンス、塩分、油、湿気、塵埃、水分その他の有害な付着物は完全に除去する。  
(2) 開缶後は、可使時間以内に使いきる。  
又、開缶、小分けの場合は、必ず中蓋をすること。  
(3) 塗装間隔が長くなると密着不良を生じることがあるので、必ず規定時間以内に塗り重ねを終了すること。尚、規定時間以上経過した場合は、プライマー表面をサンドペーパー等で研磨し、さらにウエスで拭いてから再塗布する。  
(4) 塗装終了後、使用器具は直ちにレジガードシンナーFで十分に洗浄する。  
(5) 一液性であるがイソシアネート化合物であるので、可使時間、保管法に注意すること。（空気中の水分と反応するため）

## 7. 関連法則

危険物表示	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	S D S 参照
劇物表示	—

## 8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、S D S をご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。